

レジメンcode:	C3-08
適応がん種:	頭頸部癌
レジメン名:	FP+Cet
間隔:	3週間

備考

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
Cet	アービタックス(初回)	400	mg/m ²	点滴(2時間)	
	(2回目以降)	250	mg/m ²	点滴(1時間)	d1、8、15
CDDP	シスプラチン(プリプラチン)	80	mg/m ²	点滴(2時間)	d1
5-FU	フルオロウラシル(5-FU)	800	mg/m ²	点滴(24時間)	d1~4

★尿量確保に注意し、必要に応じてマンニトール及びフロセミド等の利尿剤を投与する。

day1【ケモセーフ使用】

1) 生食	20ml	1 A			
				ポート確認	
2) 硫酸Mg補正液		1 A			
生食	500ml	1 袋			
	主管①	点滴	2時間		
3) デキサート	6.6mg	1 V			
デキサート	3.3mg	1 A			
ポララミン	5mg	1 A			
生食	50ml	1 本			
	主管②	点滴	15 分		
4) アービタックス	初回	400 mg/m ²			
	2回目以降	250 mg/m ²			
生食	250ml	1 袋			
	主管③	点滴	初回2時間		
			2回目以降1時間		
5) 生食	500ml	1 袋			
	主管④	点滴	2時間		
6) ホスアプレピタント	150mg	1 V			
生食	100ml	1 本			
	▶側管①	点滴	30分	主管④開始60分後から	
7) パロノセトロン	0.75mg	1 V			
生食	50ml	1 本			
	▶側管②	点滴	15 分	側管①に続いて	

次ページあり

8) シスプラチン(フリプラチン)		80 mg/m ²	【ケモセーフ使用】
生食	500ml	総液量650ml以下になるように生食を調製	
	主管⑤	点滴	2時間
9) フルオロウラシル(5-FU)		800 mg/m ²	【ケモセーフ使用】
生食	1000ml	1 袋	
	主管⑥	点滴	24時間
10) マンニトールS	300ml	1 袋	
	▶側管③	点滴	1時間 主管⑥と同時に
11) ソルラクト	1L	1 袋	
	▶側管④	点滴	4時間

〈所要時間 ー〉

day2、3【ケモセーフ使用】

1) デキサート	6.6mg	1 V	
生食	50ml	1 本	
	▶側管①	点滴	15 分
2) 硫酸Mg補正液		1 A	
生食	1000ml	1 袋	
	▶側管②	点滴	4時間
3) フルオロウラシル(5-FU)		800 mg/m ²	【ケモセーフ使用】
生食	1000ml	1 袋	
	主管①	点滴	24時間 前日の主管に続いて

〈所要時間 ー〉

day4【ケモセーフ使用】

1) デキサート	6.6mg	1 V	
生食	50ml	1 本	
	▶側管①	点滴	15 分
2) フルオロウラシル(5-FU)		800 mg/m ²	【ケモセーフ使用】
生食	1000ml	1 袋	
	主管①	点滴	24時間 前日の主管に続いて

〈所要時間 ー〉

次ページあり

day5

1) 生食	50ml	1 本	
			フラッシュ
2) ヘパリンNaロック	10ml	1 筒	
			ルートロック

〈所要時間 ー〉

day8、15

1) 生食	20ml	1 A	
			ポート確認
2) デキサート	6.6mg	1 V	
ポララミン	5mg	1 A	
生食	50ml	1 本	
	主管①	点滴	15 分
3) アービタックス		250 mg/m ²	
生食	250ml	1 袋	
	主管②	点滴	1時間
4) 生食	50ml	1 本	
	主管③	点滴	15分 経過観察
5) ヘパリンNaロック	10ml	1 筒	
			ルートロック

〈所要時間 約2時間〉

次ページあり

FP終了後のCet単剤

1) 生食	20ml	1 A		
				ポート確認
2) デキサート	6.6mg	1 V		
ポララミン	5mg	1 A		
生食	50ml	1 本		
	主管①	点滴	15 分	
3) アービタックス			250 mg/m ²	
生食	250ml	1 袋		
	主管②	点滴	1時間	
4) 生食	50ml	1 本		
	主管③	点滴	15分	経過観察
5) ヘパリンNaロック	10ml	1 筒		
				ルートロック

〈所要時間 約2時間〉